

# 開発資料の活用方法

本研究で作成した指導資料「学級集団の状態に応じた児童・生徒の様子と指導のポイント」及び「指導計画モデル」の活用にあたっては、下記のような方法を基にして、ねらいを明確にしながら計画的に指導を進めていくことが望ましい。

1 「学級集団の状態に応じた児童・生徒の様子と指導のポイント」を基に、学級集団の状態を横軸から、個の集団とのかかわりを縦軸からとらえ、児童・生徒の様子を確認し、指導目標を記入します。

2 「学級集団の状態に応じた児童・生徒の様子と指導のポイント」を基に、指導のポイントを確認し、指導の方向性を明確にした上で、指導計画に記入します。

3 指導目標と指導のポイントを踏まえ、道徳の時間及び学級活動のねらいや指導内容について、各時間の指導の関連を明確にします。

4 朝の会・帰りの会について、日常生活や学級集団とのかかわり等について意識付けさせたいことや振り返らせたいことを、道徳の時間や学級活動で学習する内容を踏まえて、各時間の指導の関連を明確にします。

5 必要に応じて、「心のノート」や読み物資料、自作教材等を活用したり、体験活動を取り入れたりする等、指導の工夫をします。

6 1週間の各時間の指導の関連を確認し、指導計画を基にねらいを明確にして指導を行います。

7 指導後、「学級集団の状態に応じた児童・生徒の様子と指導のポイント」を基に、学級集団の状態や児童・生徒の様子の変容を確認し、指導を評価し、改善を図ります。

		学級集団の状態に応じた児童・生徒の様子と指導のポイント				
		1 仲間とのかかわりへの期待	2 気の合う仲間とのかかわり	3 異なる考え方の仲間とのかかわり	4 学級全体の仲間とのかかわり	5 学級全体への積極的な関わり
個の集団とのかかわり	学級集団の状態	自分の考え方や行動に不安を感じ、他へ依存しながら、周りとのかかわりをとらえている。 ・何気なく空気に立ち入り近づく仲間に話しかけたり、同じ遊びで集まったりしながら周りの仲間の様子や学級の雰囲気を感じ取っている。	行動の仕方や好み等、気の合う仲間とグループをつくり、行動を共にする中で、仲間意識を強くしている。 ・遊びや部活動、友達等、自分と共通点のある仲間同士で集まり、楽しく活動するための自分たちのルールや目標を決めている。	係や当番等、活動の目的をもった小集団を学級の話し合いを通してつくり、その活動の中で人間関係を広げている。 ・係や当番等の活動のために「私語をしない」「仕事をまけない」等、自分の要求を伝えながら目標を確認したり提案したりしている。	学級担任の指導を基に、自分たちの生活から学級の問題を発見し、主体的に解決しようとしている。 ・学級担任の指導を基に、学級目標をつくる話し合いが進み、充実した学級活動になるように、全員にとって価値のある目標を設定している。	学級の問題を発見し、その問題の原因や本質に気づき、充実した学級活動のために積極的に取り組もうとしている。 ・学校生活の経験を踏まえて、学級の課題を自分たちで見だし、望ましい学級の姿を明確にしなが学級の目標について活発な意見交換を行っている。
活動の目標を達成するための方法や手段を考	仲間と活動の目標を共有し、決まった目標を理解する	周囲の思いに気がつくことができるようになる。	仲間と考え方を共有できるようになる。	活動の目標を明確にできるようになる。	学級担任の指導を基に、自分たちの生活から学級の問題を発見し、主体的に解決しようとしている。	学級の問題を発見し、その問題の原因や本質に気づき、充実した学級活動のために積極的に取り組もうとしている。
活動の中で自分の役割を理解しながら、協力して実践する	仲間と活動の目標を達成するための方法や手段を考	多様な考え方に気がつくことができるようになる。	他の仲間との考え方を共有できるようになる。	多様な考え方を認め合えるようになる。	学級担任の指導を基に、学級目標をつくる話し合いが進み、充実した学級活動になるように、全員にとって価値のある目標を設定している。	学級の問題を発見し、その問題の原因や本質に気づき、充実した学級活動のために積極的に取り組もうとしている。
相手の考えや意見を認める	仲間と活動の目標を達成するための方法や手段を考	自分の役割を確認できるようになる。	仲間の役割を認識できるようになる。	自分の役割を理解できるようになる。	学級担任の指導を基に、学級目標をつくる話し合いが進み、充実した学級活動になるように、全員にとって価値のある目標を設定している。	学級の問題を発見し、その問題の原因や本質に気づき、充実した学級活動のために積極的に取り組もうとしている。
集団に対して所属感や所属意識、連帯感や連帯意識が高まる	仲間と活動の目標を達成するための方法や手段を考	周囲のよさに気がつくことができるようになる。	自分の考えを適切に表現できるようになる。	他の仲間のよさを理解できるようになる。	学級担任の指導を基に、学級目標をつくる話し合いが進み、充実した学級活動になるように、全員にとって価値のある目標を設定している。	学級の問題を発見し、その問題の原因や本質に気づき、充実した学級活動のために積極的に取り組もうとしている。
相手を尊重し、支えていく態度や行動をとる	仲間と活動の目標を達成するための方法や手段を考	集団のよさに気がつくことができるようになる。	自分の行動が役に立つことを実感できるようになる。	学級の一人としての自覚をもてるようになる。	学級担任の指導を基に、学級目標をつくる話し合いが進み、充実した学級活動になるように、全員にとって価値のある目標を設定している。	学級の問題を発見し、その問題の原因や本質に気づき、充実した学級活動のために積極的に取り組もうとしている。
	仲間と活動の目標を達成するための方法や手段を考	相手の大切に気がつくことができるようになる。	相手を助け止める態度がとれるようになる。	相手を多面的に理解できるようになる。	学級担任の指導を基に、学級目標をつくる話し合いが進み、充実した学級活動になるように、全員にとって価値のある目標を設定している。	学級の問題を発見し、その問題の原因や本質に気づき、充実した学級活動のために積極的に取り組もうとしている。

指導計画モデル(1週間)					
指導目標	第1日(月曜日)	第2日(火曜日)	第3日(水曜日)	第4日(木曜日)	第5日(金曜日)
指導のポイント					
朝の会	< 1週間を通して、意識させたり、継続して行動させたりしたいこと >	< 第1日の生活を踏まえて意識させたいこと >	< 2日間の生活を踏まえて意識させたいこと >	< 3日間の生活を踏まえて意識させたいこと >	< 1週間のまとめとして意識させたいこと >
道徳の時間	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >
学級活動	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >	< 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい >
帰りの会	< 第1日の行動について振り返らせたり、気付かせたりしたいこと >	< 2日間の行動について振り返らせたり、気付かせたりしたいこと >	< 3日間の行動について振り返らせたり、気付かせたりしたいこと >	< 4日間の行動について振り返らせたり、気付かせたりしたいこと >	< 1週間の行動について振り返らせたり、気付かせたりしたいこと >

朝の会	・活動目標、活動予定等の確認 ・活動意欲の喚起 ・道徳の時間や学級活動の内容を踏まえた活動の意欲付け				
道徳の時間	各教科、特別活動等における道徳教育の補完、深化 ・道徳的価値の自覚を深める ・人間としての生き方についての自覚を深める ・道徳的実践力の育成	・道徳の時間や学級活動で取り上げる内容にかかわる行動のめあてを伝えたり、関連した日常生活の出来事等を意識させたりする。 < 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい > < 学習活動・指導方法や活用資料等 >			
学級活動	・自主的、実践的な活動 ・学級や学校生活の充実と向上させるための活動 ・学級生活や学習への適応を図る活動 ・学校における諸問題を解決し、活動を計画し、実践していく活動	・道徳の時間での指導が学級活動における具体的な活動場面の中に生かされ、具体的な実践や実践の方法についての学習を行う。 ・学級活動における様々な活動において経験した道徳的行為や道徳上の事柄について、道徳の時間にそれらを位置付けて取り上げ、学級全体でその道徳的意義を考えられるようにし、道徳的価値として自覚できるようにしていく。 < 指導目標や指導のポイントを踏まえた指導のねらい > < 学習活動・指導方法や活用資料等 >			
帰りの会	・活動の振り返り ・目標や課題等の確認、集約 ・活動意欲の喚起 ・道徳の時間や学級活動の内容を踏まえた日常生活の振り返り	・道徳の時間や学級活動で学んだことを踏まえて、1日の行動を振り返ったり、気付いたことを発表し合ったりする。			

【指導方法例】  
・道徳的なものの見方や考え方を深める話し合い  
・日常生活における身近な話題等の教師の講話  
・道徳的価値を豊かにする読み物及び視聴覚機器の利用  
・主体的に道徳的実践力を身に付ける動付け、役割対峙等の活動等

【学習活動例】  
・読み物資料やビデオ教材を活用した話し合い活動  
・互いのよさを見付け合う活動  
・学級の課題を話し合う活動  
・適切に豊かなコミュニケーションを図るための活動等

ア

イ

ウ

エ

オ

ア

イ

ア

イ

エ

オ

・係や当番等の活動を通して、仲間の考え方を聞いたり行動のよい面を見付けたりしながら、相手のよさを認め、自分の行動に生かしている

他の仲間のよさを理解できるようにします。